

中間評価に対する意見

滋賀県公共事業評価監視委員会

番号	17	計画名	道路施設点検および計画的な修繕による信頼性の高いみちづくり（橋梁・トンネル）	事業主体	滋賀県
				施行箇所	県下全域

（意見）

○事業の進捗状況について

事業費からみた進捗率は40%となっている。高島大津線（安曇川大橋）や綾戸東川線（日野川大橋）の橋梁修繕が完了し、大津能登川長浜線（渋川跨線橋）等の修繕に着手済みとなっている。また、トンネルについても木之本長浜線（片山トンネル）などの修繕が完了している。

○事業効果の発現状況について

計画的に橋梁、トンネルを修繕することにより、将来の維持管理費用の平準化が図られ、信頼性の高い道路交通確保に寄与していると認められる。

○評価指標の実現状況

長寿命化に着手済み橋梁の割合については、中間目標値 75%に対して、現状 54%となっており、中間目標値を下回っている。

○今後の方針について

滋賀県の道路整備計画である「滋賀県道路整備アクションプログラム2013」に基づき、「橋梁」や「トンネル」における維持管理計画が策定されており、今後も計画的な維持管理を引き続き進められたい。なお、市町における進捗が遅れているため、今後はよりいっそう県と市町の連携・協力の下で推進されたい。

